

第 1 回 西東京市 障害者基本計画検討委員会 議事要旨

会議の名称	西東京市障害者基本計画検討委員会（第 1 回）
開催日時	平成 1 4 年 7 月 1 7 日（火）午前 1 0 時から 1 1 時 3 0 分まで
開催場所	防災センター 6 階 講座室
出席者	（委員）柳田委員、田口委員、伊藤委員、今村委員、星委員、松島委員、黒子委員、深澤委員、雪委員、甲斐委員、阿部委員、村田委員 （事務局）加藤保健福祉部長、長澤障害福祉課長、西谷生活支援係長、杉山サービス給付係長、鶴田主査、磯崎主査、阿部主任
議 題	障害者基本計画策定の概要について
会議資料	（添付資料参照） 1 各種福祉計画策定予定表及び策定体制等、2 障害者基本計画策定のための市民アンケート調査結果概要、その他
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名	発言内容
保健福祉部長	保健福祉部長挨拶 委嘱状伝達
委員	委員紹介
事務局	事務局紹介
事務局	障害者基本計画検討委員会の説明、設置要綱説明
事務局	委員長の選出について意見はないか。柳田委員にお願いしたい。
委員	異議なし。
委員長	委員長の挨拶
事務局	副委員長の選出について意見はないか。田口委員にお願いしたい。
委員 副委員長	異議なし。 副委員長の挨拶
事務局	議事の進行を委員長にお願いしたい。
委員長	会議の公開、傍聴人の人数、会議録の作成について事務局から説明をしていただきたい。
事務局	会議は原則公開としたい。傍聴者の人数は 10 人程度としたい。会議録については専門的な立場からの自由闊達な意見の発表という趣旨から、発言委員の氏名は記録せず発言内容ごとの要点記録としたい。

委員	異議なし。
委員長	これより議事に入る。事務局から資料の説明をお願いする。
事務局	資料1「計画及び策定フロー、各種計画策定スケジュール、検討委員会の役割とスケジュール」について説明
事務局	資料2「市民アンケート調査結果概要」について説明
事務局	事務局説明について質問・意見等があればお願いしたい。
委員	資料2のアンケートの2番で、「介助・援助者が不在のとき」というところに、精神障害者の項目がないが、社会に出られる前に障害者になられた方は、治療期間が長く、家事的なことに非常に困ると思う。その点についてどうか。
事務局	基本的には知的障害者の方も、身体障害者の方も、精神障害者の方も同様の質問をしているが、精神障害者の方の場合は、日常生活動作のなかで、食事の支度ができるか、家の掃除ができるか、などと聞いていて、介助者がいない時はどうか、という聞き方はしていない。細かくみると、精神障害の方は、男性と女性でかなり傾向が違っている。食事の支度における介助の必要性は、男性の方が高い数値ででている。女性の方は1人でできるという方も多かった。今回の調査は男性の方が多かったので、男性の方の数値が大きくでてしまっていると思う。
事務局	今回は、資料2について、ご指摘いただいているが、次回以降、今回配ったアンケートに目を通していただいて、またこのようなご指摘があれば、次回していただき、検討していきたい。
委員	スケジュールの確認だが、具体的には中間の報告の取りまとめはいつ頃で、最終的な策定はいつと考えているのか。
事務局	最終的な策定は16年の3月をめどに、2ヵ年計画である。今年度中にたたき台をつくり、来年度はまとめ、仕上げをしていくということになる。中間のまとめは今年度中にまとめる予定である。
委員	アンケートについてだが、難病患者を担当していて、難病患者が気になる。資料2のアンケートの1番では、日常生活動作について、8割が「1人でできる」という風になっているが、難病には様々な種類がある。アンケートに答えた方は慢性肝炎の方が一番多かったという結果になっているが、実際に体が不自由になるのは、内臓系ではなく、神経系の病気である。それを、全部一緒にして難病と括ったところに無理があると思う。アンケートの集計で、これをもって、難病の患者とみると偏りがでると思う。
事務局	ご指摘は、その通りだと思う。難病の疾病ごとに集計をすることもできる。そのようにして、今後もアンケートでご要望があれば、提示させていただきたい。
委員長	ローデータを作り直すところを次回までにやっていただきたい。
委員	諮問趣旨の説明があったが、これからこの趣旨を基本としてスタートするわけだから、もう一度委員長の方から皆さんの前で読み上げて共通認識をしたいと思う。そうでないと、読んだはいいが、よくわからないということになる。
委員長	諮問趣旨読み上げ

委員	資料1の策定組織フローにおける、我々検討委員会の位置について質問したい。「庁内検討委員会」と、私たち委員の関係が知りたい。先に「庁内検討委員会」での内容が「障害者基本計画検討委員会」に投げられるのか、それともこちらで提案したものを「庁内検討委員会」でご検討いただくのか。「庁内検討委員会」について説明していただければ、こちらのスタンスもわかる。
事務局	庁内検討委員会との関係は整合性、調整をはかるという役割である。
委員	我々の意見が「庁内検討委員会」で圧力をかけられるということはないか。
事務局	まず市の総合計画があって、地域福祉計画があり、その中の単独計画として障害者計画がある。それらの整合性が図られないと、計画にならないので、調整をするということである。
事務局	次の検討委員会の日程を決めたいと思う。委員の方で提案があるか。こちらの提案としては、8月29日(木)の午前中を考えているがいかがか。
委員	A委員とB委員は都合が悪い
委員長	この会議は何人まで欠席できるか。
事務局	過半数が必要である。
委員長	極力全員の方にご参加いただきたいが、やむを得ないということもあるので、事務局の提案でお願いしたい。
委員	異議なし。
委員長	ご欠席の方には申し訳ないが、次回は8月29日(木)10時からで、事務局の方には連絡をお願いしたい。
事務局	それ以降の目安は月の第3、第4水曜の午前中ということをお願いしたい。
事務局	次回の開催通知は原則として2週間程度前にする。前もって資料も送付する。会議録を事前に送付させていただくので、ご自身の意見について何かあればご連絡いただきたい。
	以上